

各介護サービス事業所 ご担当者 様

特定非営利活動法人 岐阜県居宅介護支援事業協議会
会長 立木 孝幸 (公印略)

平成28年度「多職種連携アセスメント研修」のご案内

時下益々ご清祥のお慶び申し上げます。日頃は本会事業にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて標記につきましては、今後の介護保険制度改正においてもケアマネジメントの在り方が課題となる中、「多職種協働（チーム）による地域包括ケア」が強調されています。

今年度4年目となる県の委託を受け、「多職種連携アセスメントの視点」の一層の普及を図るべく、例年通り圏域毎に地域別研修会（全3回）を開催致します。

つきましては、今年度の「チームエントリー」をご対応くださいます様お願い致します。

記

1. 目的

- ソフト「介護・ラ針盤」を用いた多職種でのアセスメントにより、要介護者等の個々の生活リズムに視点をおくサービスが提供可能な居宅介護支援事業所及び居宅サービス事業所等の普及
- 医療と介護の連携により、最期まで暮らし慣れた自宅（地域）で暮らし続けられるよう、県下各圏域における在宅サービス充実のための基盤（ネットワーク）の構築

2. 対象【委託事業により全て無料】

- 県内の居宅介護支援事業所及び居宅サービス事業所等に属する現任者によるチーム

【チーム参加について】

- ① 利用者に係り普段から連携のある居宅サービス事業所（通所介護・訪問介護・訪問看護等）と共にチームで申込願います。
- ② 可能な範囲で医療系サービス（訪問看護・通所リハビリテーション等）の参加を得てください。
- ③ 本研修は基本的に年間3回分（県内5圏域毎）開催の「地域別研修会」への参加をお願い致します。 原則「第1～3回地域別研修会への参加」

イメージの一例（利用者Aさんに関わるチームとして）

- ・ B居宅介護支援事業所のケアマネジャー
- ・ C訪問介護事業所のサービス提供責任者
- ・ D訪問看護ステーションの訪問看護師
- ・ その他関係職種（通所介護・福祉用具貸与事業所等）

3. 参加のメリット

- ① 利用者のケアマネジメントが深まりケアプラン・個別援助計画の検証ができます。
- ② 利用者にとって更に丁寧なチームケアが進み利用者・介護者の満足に繋がります。
- ③ 年間を通じたプログラムにより「本来のサービス効果」を実感できます。

県から多職種連携の実践的な研修受講を証する修了証が授与されます。

4. 年間研修のイメージ（詳細は別紙）

ソフト 介護・ラ針盤

引き続きご提供中

年間研修（全3回）のイメージ

チームで共通の利用者について「介護・ラ針盤」を用いて多職種連携アセスメントを行い、年間を通じてチームアプローチを個別・具体的に検討・展開します。

- 第1～3回全て13：30～16：00の開催です。
- 第1～3回全て5圏域（5会場）毎に開催します。5会場は基本的に同一内容です。

第1回

事業導入（7～8月）

- ・ 本事業の具体的な取り組み方法
- ・ ソフト「介護・ラ針盤」を用いたアセスメントの擦り合わせ等
- ・ 利用者に係るチームとして共有する具体的な目標設定等

第2回

事例検討（10～11月）

- ・ 医療と介護職種間の連携強化
- ・ 主治医からの提案
- ・ 医療と介護の密な連携拡大
- ・ 中間総括を踏まえたケア計画

- ◎ 具体的な課題解決
- ◎ チームケアの促進
- ◎ 成果の検証



自立支援に資する
ケアマネジメント

第3回

事例報告（1～2月）

- ・ 各地域での取り組み報告（実践発表）
- ・ 県の「修了証」授与
- ・ 今後のチームケアに向けた課題解決
- ・ 次年度へのステップアップ

まずは「チームとしてのエントリー」を考えてみましょう。
1年間で「具体的な結果」が見えてきます。

【 本研修に関するお問い合わせ先 】

岐阜県居宅介護支援事業協議会

〒501-0222 岐阜県瑞穂市別府 1193 番地 1

TEL 058-322-3155 FAX 058-322-3156

E-mail gifu-kyokai@za.wakwak.com

岐阜県委託事業